

黒岩小学校だより

R3-12号

令和4年2月7日発行

子どもたちに学ばせたい黒岩のこと

1月7日に開催した第3回黒岩のこどもの未来を考える会では、「子どもたちに学ばせたい黒岩のこと」をテーマに、委員と本校教職員の意見交換を行いました。そこで出された意見を、以下に紹介します。

○自然

黒岩の山、黒岩スカイライン、黒岩の名前の由来となった岩

※地域を俯瞰する体験をさせたい

柳瀬川、谷遊びや川遊び、水害、飼育体験

○歴史・伝統文化

片岡城・片岡氏、四ツ白太刀踊り、瑞応盆踊り

※踊りがなぜ始まったのか由来を知る

地名の由来、古くからある神社・石像、黒岩の昔話、お祭りへの参加、地域探索

※地域の方から、昔と今の違いなどの聞き取りをする

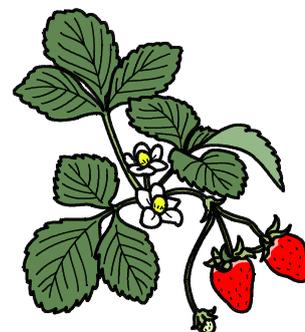
○産業・特産物

黒岩で作られている特産物 米、イチゴ、梨、お茶、牛乳

※農家の作業の見学、収穫体験などをさせたい

林業 木工品を作る、森林学習、間伐体験、キコリンジャー

地域活性化の取組についても学びたい



今回出された意見は、来年度の「ふるさと学習」に取り入れていきたいと思えます。

今月の論語

しのたま さんにん おこな かなら わ し

子曰わく、「三人行えば、必ず我が師あり。」

そ ぜん もの えら これ したが そ ぜん もの これ あらた
其の善なる者を択びて之に従い、其の善ならざる者にして之を改む。」

[意味]

孔子先生が、おっしゃった。「三人が行動すれば、その中には必ず私が学ぶべき師匠がいる。その中から良い人を選んで見習い、良くない人を見ては我が身を反省するといひ。」

[解説]

みなさんのまわりには、いろんな人がいます。お手本となる人がいたら、見習ってみましょう。反対に良くないことをしている人がいたら、自分も同じことをしていないか、見直してみましょう。

先進地からの聞き取り調査報告

1月24日に、東京都杉並区立天沼小学校の先進地視察を行いました。コロナ禍により実際に訪問することはできず、リモートでの聞き取り調査となりました。聞き取りは、ICT活用とコミュニティ・スクールの2点でしたが、そのうちコミュニティ・スクールの取組についてお聞きしたことを以下に紹介します。

○学校運営協議会（平成22年より）

様々な声を集め、学校運営に反映させることを目指す

毎月1回開催（年12回）、委員数12名（校長推薦、学識経験者、公募委員）

3分科会を設置（研修交流分科会、広報分科会、学校評価分科会）

夏休み中に「サマーワークショップ」を行い、熟議を行っている

○学校支援本部（あまぬまワンダラーズ、平成20年より）

学習支援や校務支援により、学校の教育活動の充実を目指す

伝統文化（茶道）や総合的な学習（会社経営プロジェクト）などの学習支援

校務支援では、校外で学習する際の引率支援を行っている

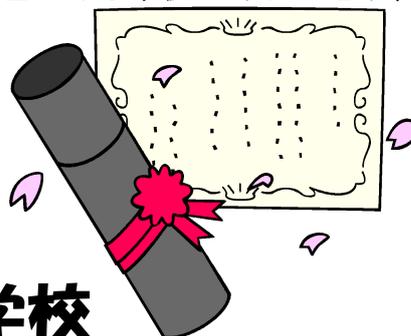
地域コーディネーターは5名、校内に専用の部屋を用意している

本校と同様に天沼小学校でも、学校運営協議会と学校支援本部を一体的に推進し、地域とともにある学校づくりを進めています。そのことにより特色のある学校づくりが進み、様々な方面から注目される学校になっているとのこと。

3月



の黒岩小学校



- 3月 1日（火）新入学児半日入学
- 2日（水）6年生を送る会
- 7日（月）ハローウォーク（～11日）、クラブ
- 8日（火）読み聞かせ
- 10日（木）あいさつ運動
- 14日（月）朝の読み聞かせ
- 23日（水）卒業式
- 24日（木）修了式、離任式
- 25日（金）学年末始休業（～4/6）
- 28日（月）黒岩のこどもの未来を考える会⑥、PTA役員会⑥



-----きりとり-----
返信【黒岩小だより R3-12】ご意見・ご感想をお寄せください。 お名前（ ）